

賞	大会奨励賞
部門	建築作品部門
代表カテゴリー	④低炭素型社会の推進
タイトル	「エアコン」ではなく「ラディコン」 身近な技術を用いて理想の放射環境を創る 東京都E邸
講評	<p>居住性や利便性を向上しつつ居住時のエネルギー消費量を半減させることができる「自立循環型住宅」に真摯に取り組んだ都市型モデルの実例である。ここでは断熱外皮・日射遮蔽・換気・暖冷房設備などが綿密に計画され、実測によりその効果が確認されている。「自立循環型住宅」や「ZEH」といった高性能住宅においては、とかく数値で示されるスペックばかりが重視される傾向にあるが、ここでは中間期の開口部の開放や体感温度といった日常の人の身体感覚にも注意が払われていることに安心する。</p>
応募代表者	寺尾信子
所属	(株)寺尾三上建築事務所